



鹿児島県のスギ・ヒノキで作られた質の高い木材製品

鹿児島県産材輸出促進協議会



これらの製材品は、構造材や内装材等の建築資材として使われます。

お問い合わせ先

鹿児島県産材輸出促進協議会 (鹿児島県環境林務部かごしま材振興課内)
〒890-8577 鹿児島市鴨池新町10番1号
TEL 099-286-3366 FAX 099-286-5638

※鹿児島県産材輸出サポーター名

公共建築物で使われるスギ・ヒノキの製材品

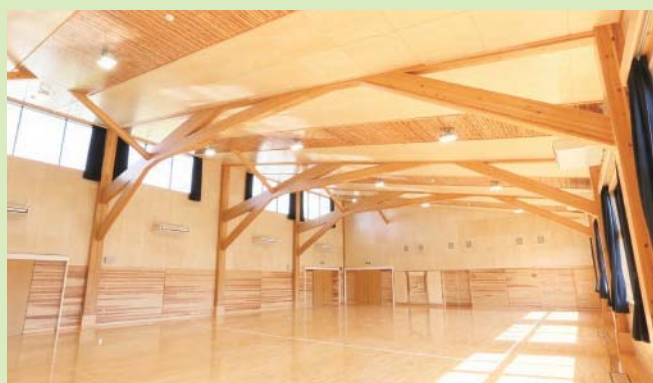
■快適な住環境を提供

鹿児島県産スギ・ヒノキの製材品は、住宅の構造材や内装材だけでなく、このような中小規模の建築物の構造材としても利用されています。

特に、学校や保育園などの教育施設、老人ホームなどの社会福祉施設等、木材の安らぎを必要とする公共建築物で好まれ活用されています。



●学校の体育館(建築状況) ※CLTと集成材を利用



●学校の体育館(完成)



●保育園(建築状況) ※2×4部材を利用



●保育園(完成)

■モダンな空間を演出

スギ・ヒノキを使って、創意工夫に富んだデザイン性の高いシンボリックな建築物を設計することも可能です。このようなモダンな空間は、金属やコンクリートだと無機質な印象を与えますが、木材だと温かみのある空間となります。



●役場の窓口棟の樹状トラス



●役場の議会棟ホール

建築物で使われる鹿児島県産のCLT

■施工性に優れたCLT

鹿児島県には、スギやヒノキを使ったCLTの工場があります。このCLTを構造材として使ったCLTパネル工法による建築も行われています。

CLTは、鉄筋コンクリート等と比べ軽く、基礎工事の軽減が可能です。また、現場での施工がシンプルで、工期が短縮できます。



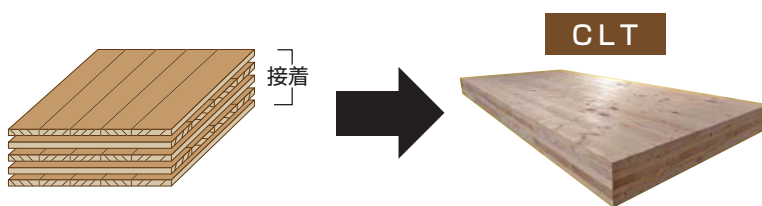
●集合住宅(建築状況) ※CLTパネル工法



●集合住宅(完成)

CLTを使った建築工法のいろいろ

CLTとはCross Laminated Timberの略称で、ひき板を並べた層を板の方向が層ごとに直交するように重ねて接着した木製の建築用資材です。



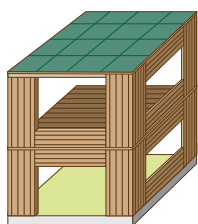
●CLT(5層5プライ)

欧米を中心に、中高層建築物等の壁や床として普及しており、設計の自由度が高く、上に紹介したCLTパネル工法をはじめ、いろいろな構造形式があります。

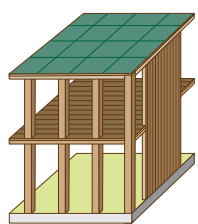
- ①CLTを主要な構造材として利用(CLTパネル工法)
- ②CLTを木造軸組構法の床や壁、屋根として部分的に利用(木造軸組構法+CLT)
- ③CLTと他工法の混構造(鉄骨造+CLT、RC造+CLT等)



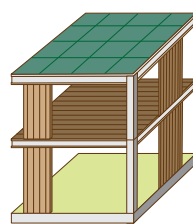
●CLTパネル工法の建築状況



①CLTパネル工法



②木造軸組構法+CLT



③混構造(鉄骨造+CLT等)



●木造軸組構法+CLTの建築状況

海外で使われる鹿児島県産の製材品

■海外で建築された日本式住宅

台湾でも、鹿児島県産材を使った木造軸組構法による日本式の木造住宅が建築されています。

日本式の木造住宅は、開放感があって通気性が高く、調湿効果も高いことから、高温多湿な気候に最適で、快適な住空間を提供します。



●住宅の外観



●丸太を使った梁



●住宅の内装



●ゲストハウス(45㎡未満の小規模住宅)

■海外で使われるスギのフェンス材

軽くて赤みを帯びた日本のスギは、外構用として人気のウエスタンレッドシダーと色合いが近いことから、アメリカでは、建物のフェンスとして利用されています。

木材は腐朽しやすいといわれていますが、化学処理を行うことにより、長期間使用することができます。



●住宅のフェンス①



●住宅のフェンス②